

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆4月の国の税収5.5%増 財務省、法人税・消費税伸びる

・財務省は4月の国の一般会計税収が前年同月比5.5%増の7兆9185億円だったと発表。企業業績の拡大により法人税が17.4%増の8275億円と伸びた。消費税は2兆6448億円と4.8%増。国内消費や輸入額の増加を背景に税収が好調。所得税は3.6%増の3兆6804億円だった。相続税は10.4%減の2441億円だった。

◆1～3月法人企業、経常利益14.6%増 6四半期連続のプラス

・財務省が発表した1～3月期の法人企業統計によると、全産業(金融・保険業除く)の経常利益は前年同期比で14.6%増の32兆6271億円。6四半期連続のプラス。人工知能(AI)やデータセンター関連を中心に収益が伸びた。経常利益は遡れる1954年4～6月期以降の1～3月期での過去最大となった。

◆26年度の実質成長率は0.6%、27年度は0.8% NEEDS予測

・日本経済新聞社の経済・金融データサービス「NEEDS」の日本経済モデルに、内閣府が公表した2026年1～3月期の国内総生産(GDP)速報値を織り込んだ予測によると、26年度の実質成長率は0.6%、27年度は0.8%の見通し。26年4～6月期は個人消費や設備投資が前期比プラスを維持するが、輸出が減少に転じることで、景気は横ばいに。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆日軽金、アルミニウム板全製品を値上げ 中東情勢や設備維持費上昇で

・日本軽金属ホールディングス(HD)傘下の日本軽金属は、7月出荷分から全てのアルミニウム板製品を値上げすると発表。中東情勢による原材料やエネルギー価格の変動に加え、事業継続に不可欠な設備維持費などの各種コストが増えているため。値上げの詳細は個別に案内するとしている。

◆鉛価格が4カ月ぶり高値圏 夏の需要期前に先回り買い、銅高騰も支え

・自動車のバッテリーなどに使う鉛の国際価格が上昇している。ロンドン金属取引所(LME)の鉛3カ月先物は前週末に約4カ月ぶりの高値を付け、6月1日も高値圏を保つ。夏の需要期を前に鉛を買う動きがみられるほか、銅やアルミニウムといった非鉄相場の高騰もマネー流入を後押ししているもよう。

◆公共調達で「買ったとき」防止 中小企業14万社、官公庁の発注を判定

・政府は国・地方自治体が公共工事や物品調達を発注する際に「買ったとき」がないかを中小企業14万社に聞き取る。評判の悪い省庁や自治体は公表し、適切な価格転嫁を促す。受注者の中小が価格転嫁の状況を評価・判定。政府は2026年度内の結果公表をめざし、7月から調査を開始する。

《 注目商品 》

■ミラタップ メイクに適したコンパクトなミラーキャビネット

・LED照明と収納を一体化したコンパクトなミラーキャビネット「ロイナ」を発売。顔を明るく照らす前面発光LEDと、化粧小物をすっきりと隠せるキャビネット収納を一体化。ミラーを囲むように配置されたLED照明が正面から顔全体を均一に照らす。



■キングジム 輻射熱を反映、暑さレベルを見える化する黒球式指数計

・暑さの指標をわかりやすく通知する「暑さ指数計 黒球式」を発売。最新のJIS規格(JIS B 7922:2023 クラス2)に準拠し、建設現場や倉庫など暑さ指数(WBGT)の把握・管理が求められる現場で利用可能。照り返しなどの輻射熱を測定できる黒球を搭載。



■イクタ ビンテージ感のあるパーケット調床材

・「エアー・ウォッシュ・フローリング ビンテージフロアラスティック パーケット」を発売。厚2mmの挽き板を表面に使用し、左右の板を組み合わせることで約600mm角のパーケット(寄せ木)調デザインを形成。しっとりとした質感のラスティック塗装。

